

V. 附属資料



令和元年10月17日 礼文高校まちづくりワークショップ

第6次 礼文町まちづくり総合計画の主な策定経過

開催年月日	内 容
令和元年 5 月 17 日	第1回 総合計画策定審議会
令和元年 5 月 30 日	町民アンケート発送 (6/14まで)
令和元年 6 月 3 日	第1回 総合計画策定委員会
令和元年 6 月 28 日	礼文町まちづくり絵画・作文コンクール依頼 (7/1~8/30)
令和元年 7 月 10 日	第1回 礼文町総合計画プロジェクトチーム会議 (説明会)
令和元年 7 月 26 日	プロジェクトチーム会議 (第1回 ひとづくり)
令和元年 8 月 2 日	プロジェクトチーム会議 (第1回 産業・基盤づくり)
令和元年 8 月 6 日	プロジェクトチーム会議 (第1回 ふるさとづくり)
令和元年 8 月 22 日	プロジェクトチーム会議 (第1回 暮らしづくり)
令和元年 8 月 23 日	プロジェクトチーム会議 (第2回 ひとづくり)
令和元年 8 月 26 日	礼文町まちづくりワークショップ (輝交流館)
令和元年 8 月 27 日	礼文町まちづくりワークショップ (ピスカ21)
令和元年 9 月 6 日	プロジェクトチーム会議 (第2回 暮らしづくり)
令和元年 9 月 13 日	プロジェクトチーム会議 (第2回 ふるさとづくり)
	プロジェクトチーム会議 (第3回 暮らしづくり)
令和元年 10 月 15 日	第2回 総合計画策定委員会
令和元年 10 月 17 日	礼文高校まちづくりワークショップ
令和元年 10 月 21 日	第3回 総合計画策定委員会
令和元年 10 月 29 日	第2回 総合計画策定審議会 (諮問)
	(第1回 ふるさと・産業・基盤づくり専門部会)
	(第1回 暮らし・ひとづくり専門部会)
令和元年 10 月 30 日	意見公募 (パブリックコメント) 開始 (~11/8まで)
令和元年 12 月 4 日	第3回 総合計画策定審議会 (答申)
令和元年 12 月 10 日	礼文町議会において報告

総合計画策定審議会構成員（専門部会編成）

会 長 （ 藤 田 敏 春 ）

副会長 （ 大 石 康 雄 ）

副会長 （ 高 橋 裕 ）

暮らし・ひとづくり部会 部会長（高橋 裕） 副部会長（道場 好）		ふるさと・産業・基盤づくり部会 部会長（大石 康雄） 副部会長（久保 和夫）	
礼文町議会	笹山 啓	礼文町議会	柏谷 裕一
礼文町教育委員	坪山 尚弘	香深漁業協同組合	高橋 宏明
礼文町社会教育委員	藤田 敏春	船泊漁業協同組合	大石 康雄
礼文町社会福祉協議会	道場 好	礼文町商工会	中村 栄宏
礼文福祉会	高橋 裕	礼文島観光協会	久保 和夫
礼文町校長会	齊藤 千智	香深漁業協同組合青年部	佐藤 芳行
礼文高等学校	坂野 裕悦	船泊漁業協同組合青年部	道場 卓
香深地区自治会長連絡協議会	三上 英茂	礼文町商工会青年部	西岡 洋
船泊地区自治会長連絡協議会	堀内 進	礼文町商工会女性部	下田 洋子
礼文町文化協会	古川 照和	礼文森林事務所	今福 寛子
子育て世代	柳谷 智香子	稚内建設管理部礼文出張所	川上 勝寛
子育て世代	加藤 亜紀	宗谷地区水産技術普及指導所 礼文支所	本前 伸一

総合計画策定委員会構成

体制	審議会		策定委員会 会 長 小野町長 副会長 武田副町長 副会長 岩城教育長	プロジェクトチーム	分野
	全	ふるさとづくり (総務企画)	◎蔵部議会事務局長 今野総務課長 石動会計管理者	◎遠藤係長 ○佐々木係長 末吉係長 三上係長 桜井係長 片川係長	移住定住 交流促進 コミュニティ
	体	産業・基盤づくり (基盤産業)	◎岡本建設課長 川村産業課長	◎澁谷主幹 (田住主幹) ○小本主幹 石井係長 村山係長 山本係長	産業振興 雇用拡大 道路、漁港 港湾、住宅 (防災) 自然環境
	会	暮らしづくり (生活環境)	◎赤坂町民課長 釜谷衛生センター所長 石動診療所事務長 佐々木消防支署長	◎石動主幹 柴崎係長 藤澤係長 (町民課) 江刺係長 笹森係長 ○中村主幹 田住主幹 前田係長 山崎係長 金田一係長 (消防) 三浦係長 (消防) 若松分遣所長 (消防)	保健 医療 福祉 衛生 生活環境 消防 防災
	議	ひとづくり (教育文化)	◎木村支所長 三浦教育委員会次長	◎竹中係長 武田係長 ○藤澤係長 (教育委員会) 福士係長 亀谷係長 遠藤主任保育士 下田主任保育士	教育 文化 子育て
役割	・ 計画の審議、答申 基本構想 基本計画	・ 基本構想原案の策定 ・ 基本計画原案の策定 ・ 実施計画案の策定	・ 各分野の資料等 の収集及び整理 ・ 現況と課題の分析 ・ 基本計画素案の作成 ・ 実施計画素案の作成		

◎主任委員

◎チーフ ○サブチーフ

【事務局】 総務課企画係 三上係長

諮 問 第 1 号
令和元年10月29日

礼文町総合計画策定審議会

会 長 藤 田 敏 春 様

礼文町長 小 野 徹

第6次礼文町まちづくり総合計画の策定について（諮問）

礼文町総合計画策定審議会条例第2条の規定に基づき、第6次礼文町まちづくり総合計画について、貴審議会の意見を求めます。

答 申 1 号
令和元年12月4日

礼文町長 小 野 徹 様

礼文町総合計画策定審議会
会 長 藤 田 敏 春

礼文町総合計画に関する答申について

礼文町総合計画策定審議会では、令和元年10月29日に礼文町長から諮問されました「第6次礼文町まちづくり総合計画」について、本町を取り巻く社会情勢を踏まえながら、審議を重ねてまいりました。

諮問内容は、礼文町のあるべき姿を描き、その実現のために必要なさまざまな分野の施策を体系化したものであり、おおむね適正なものと認められますので、ここに答申いたします。

なお、各専門部会や全体会議において提示され、さらに検討を要する事項については、意見書として提言しますので十分配慮されるよう期待し、ここに答申いたします。

意見書

礼文町は、厳しい自然環境のなか、古くは漁業の町として拓かれ、先人のたゆまざる郷土愛と努力により、昭和46年に初めて「礼文町総合振興計画」を策定して以来、これまで5期にわたる総合計画のもと、本町のまちづくりを推進し、今日の発展を築いてきました。

しかし、全国的な人口減少・少子高齢化が進み、地球規模での自然環境の悪化、経済の低迷など本町を取巻く社会環境は厳しさを増し、また、地方創生が叫ばれるなかにおいて町民ニーズが多様化するなど、礼文町が抱える課題は山積しています。

町民がより豊かな生活を送るため、一層努力することはもちろんですが、次代を担う子どもたちが恵まれた自然環境のなかで夢を抱き続け、誰もがゆとりと豊かさをもって礼文島に住み続けることができるよう、これまで引き継がれてきた「ふるさと礼文」を継承していかなければなりません。

礼文町に求められる自立した個性のあるまちづくりのためには、基盤整備や産業の振興はもちろんのことですが、今後さらに人口減少や少子高齢化が見込まれる厳しい時代のなかでも「地域の結びつき」や「人と人との支えあい」を大切に、町民一人ひとりが郷土への愛着と誇りをもちながら、礼文町の明日を担い、未来を築くための人づくりを積極的に推進し、先人から受け継いできたこの町を次の世代に引き継ぐ必要があります。

ここに答申する「第6次礼文町まちづくり総合計画」の実行性を確保し、本総合計画のテーマである「島の絆」そして、副題である「地域の結びつきと支えあいによる島の更なる発展をめざして」を実現するために、町民や各界層の幅広い理解と協力を得ながら、町民と行政が一丸となり、これからの時代にふさわしい「まちづくり」の推進を望みます。

暮らし・ひとづくり専門部会における意見

今日の社会情勢は著しく変化し、また、厳しい財政状況が続くなか、人口減少や少子高齢化社会の急速な進行に対応した環境整備については、今後における本町の重点的な課題であると考えます。特に、福祉に関連する施策は多岐にわたり、児童、高齢者、障がい者、地域に関する各種支援や体制づくりの充実など、今後行政が果たすべき課題が山積していると考えます。

また、居住環境の整備や消防体制の拡充など、町民一人ひとりが安心して暮らすことができる環境づくりを推進するとともに、将来を担う子どもたちが恵まれた教育環境のなかで健やかに育つことができるよう関連施設の充実と本町の特色ある地域資源の活用について一層の努力を傾注されたい。

基本目標 3－（１）[児童福祉の充実]

子どもの遊び場づくりについては、親がどのようなものを必要としているか意見を十分に聞き入れたうえで整備を進められたい。

基本目標 3－（２）[高齢者福祉の充実]

人口減少に伴い、今後は地域内での見守りや助けあいがより一層必要となる。一人で暮らす高齢者が今後さらに増加することが見込まれることから、町と福祉法人等の連携はもとより、町全体での見守り体制を構築するなど、より具体的な施策を講じられたい。

基本目標 3－（３）[障がい者福祉の充実]

障がいを持つ方やその家族が本町で暮らし続けるためには、就労支援や住まいの確保など、将来を見通した各種支援が必要となる。

また、就労については、それぞれの能力に応じたサポートが必要となり、職場体験や事業所の理解も必要となることから、ライフステージに応じた早期支援を行う必要がある。障がいを持つ方やその家族が安心して暮らし続けるための環境と仕組みづくりについて、積極的に取り組まれたい。

基本目標 4－（3）[居住環境の整備]

町内における公営住宅の需要を的確に把握するとともに、総合的な視点に基づく施策の検討が必要である。宅地造成や空き家ストック、民間アパートの活用や集落の再編成について今後検討されたい。

基本目標 4－（7）[消防・救急体制の充実]

町民が安心安全に暮らすためには、救急や消防体制の強化が今後も引き続き必要となる。消防職員や消防団員の増員、救急救命士の配置について検討されたい。

基本目標 5－（2）[学校教育の充実]

町内に唯一あるプールは、北海道教育委員会の所管施設であり、施設の老朽化対応についても北海道の意向によるものとなっている。

現在、町内の小中学校では、夏期にプール授業を実施していることから、当該施設の活用方法や今後の対応について十分検討されたい。

基本目標 5－（6）[文化財の保護と活用]

礼文町の地域資源である埋蔵文化財については、町内外に向けた積極的な周知活動を行う必要がある。

地元住民や学生はもとより、本町に訪れた観光客が現地で埋蔵文化財に直接触れることができる方法を検討するなど、今後大いに活用されたい。

ふるさと・産業・基盤づくり専門部会における意見

礼文町のまちづくりを推進するためには、道路など生活基盤の整備・強靱化とともに、産業基盤である水産業と観光業が、長期的な展望のもと連携し、新たな視点に立った施策を展開することが求められる。

とりわけ、喫緊の課題である少子化対策や定住対策には速度感を持って対応する事はもちろん、町民一人ひとりが元気に豊かな生活を営むため、ふるさと礼文にある貴重な自然環境と豊かな海洋資源を活かしたなかでの持続可能な産業の振興に向け、関係団体と行政が一体となった多様な取組みに、より一層傾注されたい。

基本目標 1－（5）[道路の整備]

防災避難所などの整備に伴う冬場の除雪体制については、町と地域の事前協議や連携が必要となる。適正な管理運営に努められたい。

基本目標 1－（7）[交通機関の充実]

各種交通機関のアクセスは、住民はもとより観光客にとっても関連があり、今後も利便性の向上を図る必要がある。

各交通機関に対して要望や調整を行い、さらなる利便性の向上を図られたい。

基本目標 2－（1）[水産業の振興]

新規漁業者支援住宅の建設に対する不公平感が高まっている一方、既存住宅の漁業者や地元住民への情報が不足している。宅地や各種制度などの情報提供を行い、定住環境の確保に努められたい。

基本目標 2－（3）〔観光の振興〕

インバウンド観光客の増加が予測されるなか、町内における各種対応が必要となっている。

英語をはじめとする多国語表記の案内看板増設や、外国人からの問い合わせへの対応強化など、関係団体との連携によるインバウンド対応について検討されたい。

基本目標 4－（3）〔居住環境の整備〕

民間賃貸住宅の建設促進を行い、町営住宅の不足を補う施策の早期実現について積極的に進められたい。

礼文町まちづくり総合計画に関するアンケート結果

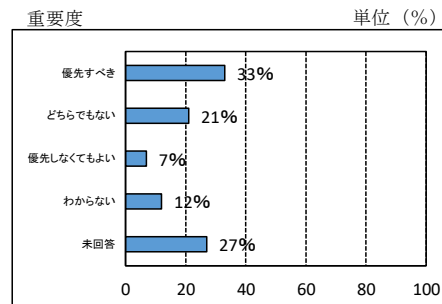
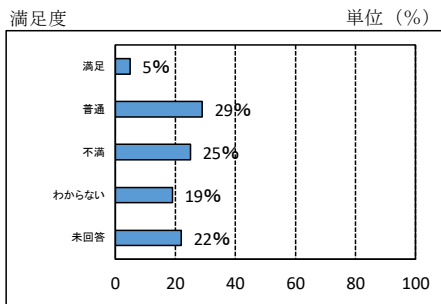
○アンケートの概要

- ・調査期間 令和元年5月30日～6月14日
- ・調査対象 町内在住で18歳以上の方全員を対象として実施
- ・配布数 2,180人
- ・回収数 711人
- ・回収率 32.6%

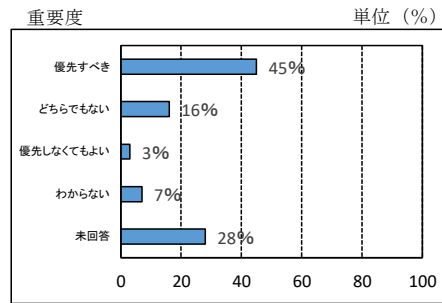
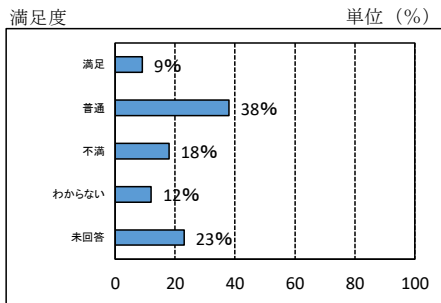
【問】第5次礼文町まちづくり総合計画（期間：平成22年度～平成31年度）において、重点施策として掲げた施策です。あなたから見て、「これまで実施した各施策の満足度」と「今後のまちづくりにおける各施策の重要度」について、それぞれ該当するものに○をつけて下さい。

◆ 「人と自然」調和のある基盤づくり

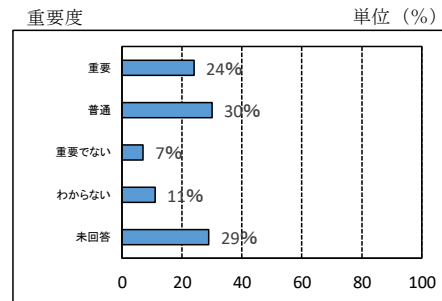
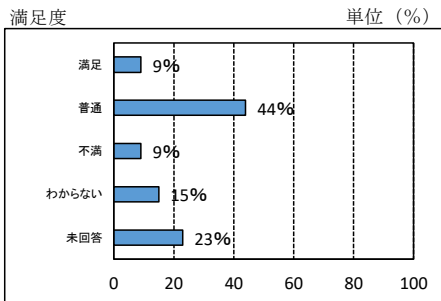
1. 土地の有効利用と定住環境の確保



2. 土砂災害防止対策の推進

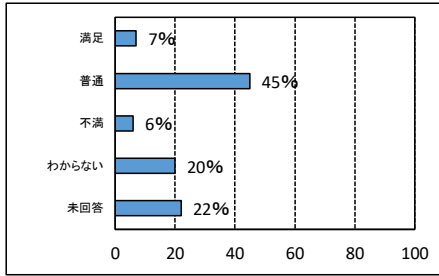


3. 自然環境の保全

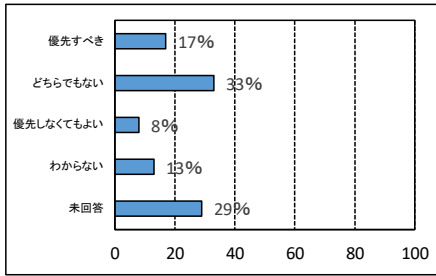


4. 森づくり

満足度 単位 (%)

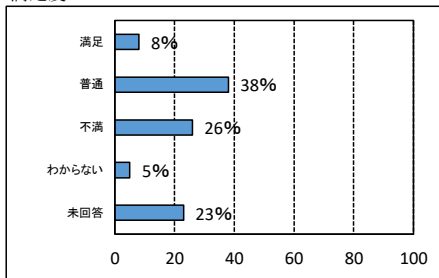


重要度 単位 (%)

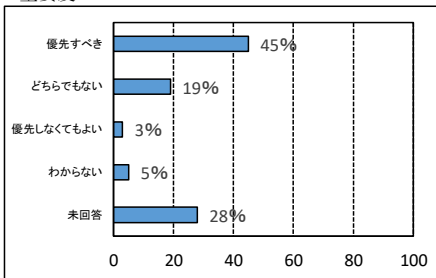


5. 道路の整備

満足度 単位 (%)

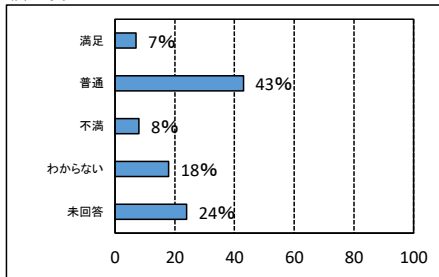


重要度 単位 (%)

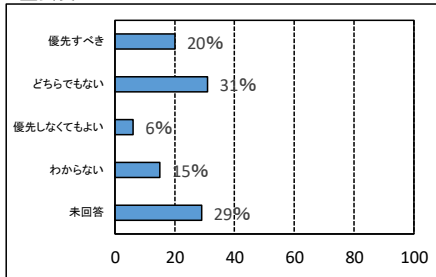


6. 港湾の整備

満足度 単位 (%)

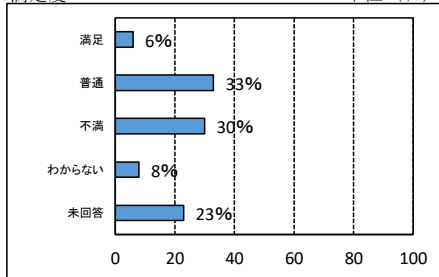


重要度 単位 (%)

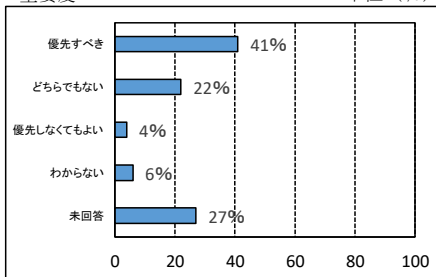


7. 交通機関の充実

満足度 単位 (%)

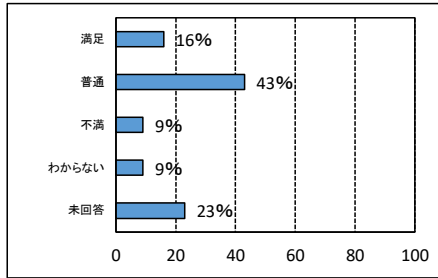


重要度 単位 (%)

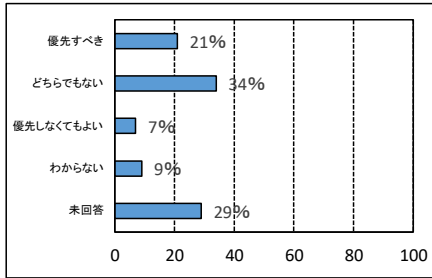


8. 情報通信基盤の充実

満足度 単位 (%)



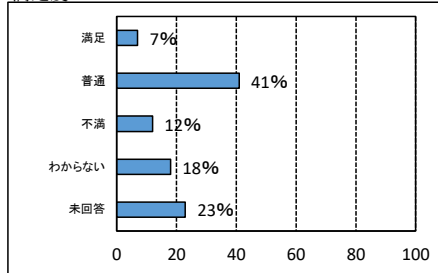
重要度 単位 (%)



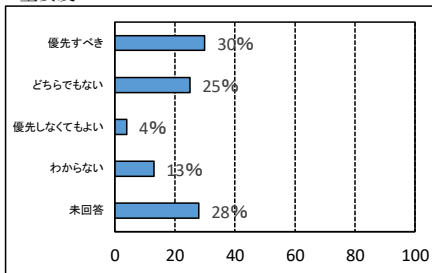
◆ 郷土の魅力を活かした産業づくり

1. 水産業の振興

満足度 単位 (%)

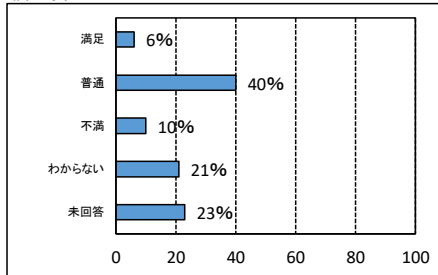


重要度 単位 (%)

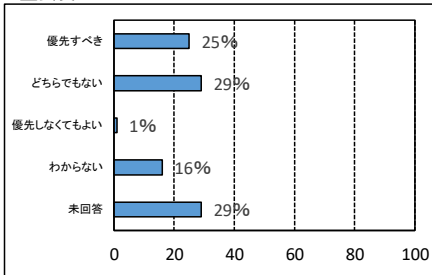


2. 商工業の振興

満足度 単位 (%)

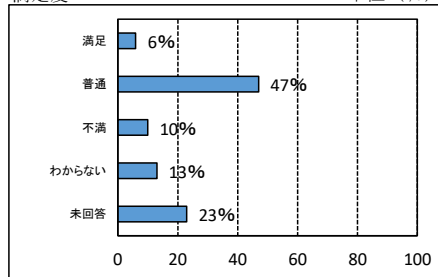


重要度 単位 (%)

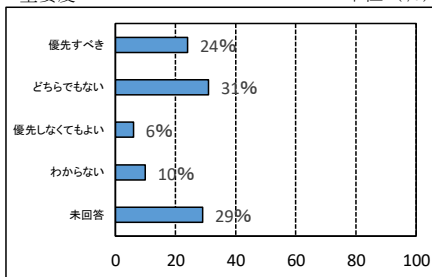


3. 観光の振興

満足度 単位 (%)



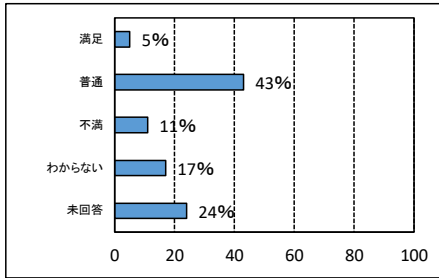
重要度 単位 (%)



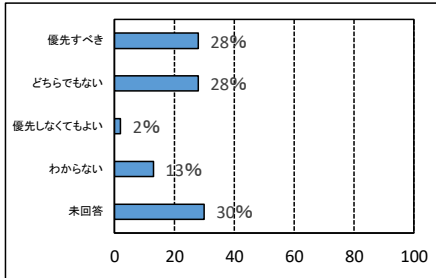
◆ 健康な心と体で思いやりと安心のあるまちづくり

1. 児童福祉の充実

満足度 単位 (%)

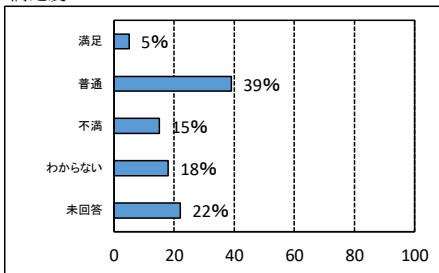


重要度 単位 (%)

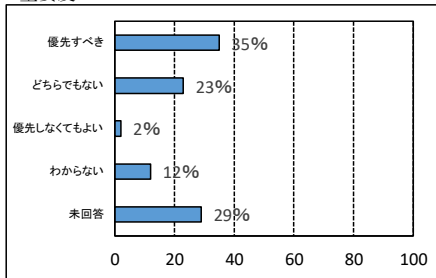


2. 高齢者福祉の充実

満足度 単位 (%)

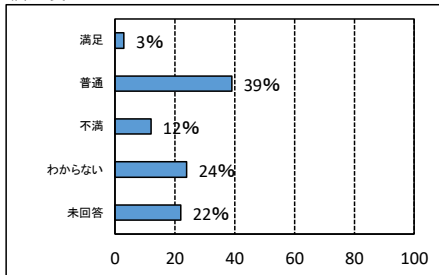


重要度 単位 (%)

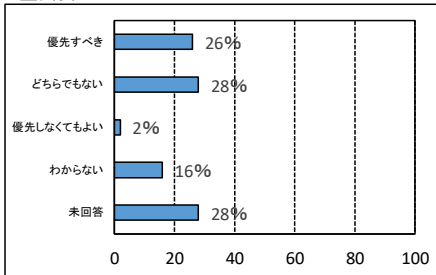


3. 障がい者福祉の充実

満足度 単位 (%)

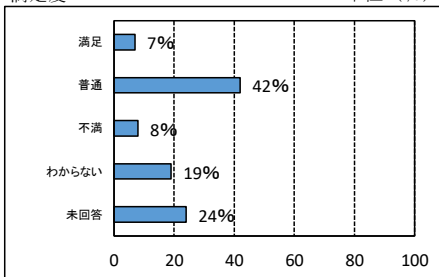


重要度 単位 (%)

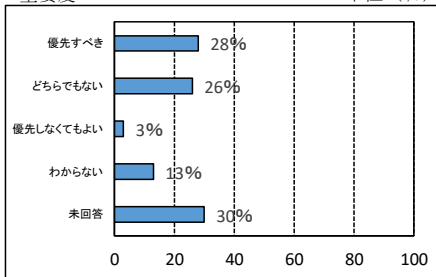


4. 地域福祉の充実

満足度 単位 (%)

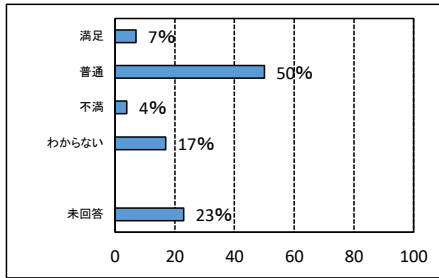


重要度 単位 (%)

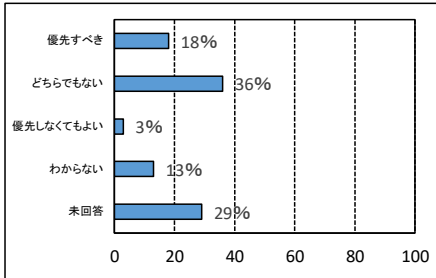


5. 健康づくり

満足度 単位 (%)

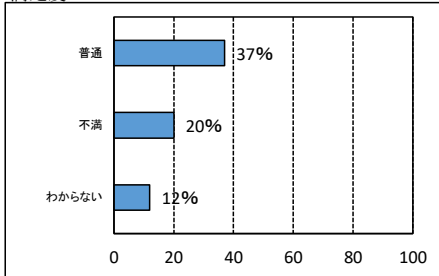


重要度 単位 (%)

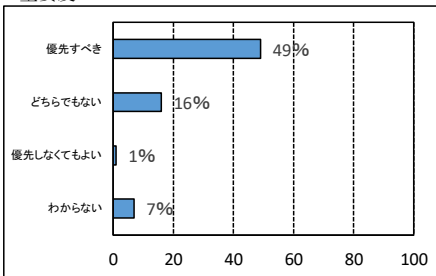


6. 地域医療の充実

満足度 単位 (%)



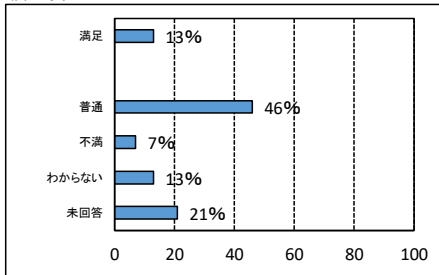
重要度 単位 (%)



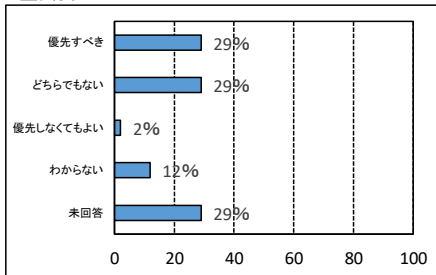
◆ 安心が未来につながる環境づくり

1. 簡易水道の整備

満足度 単位 (%)

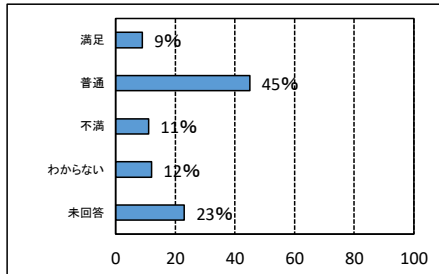


重要度 単位 (%)

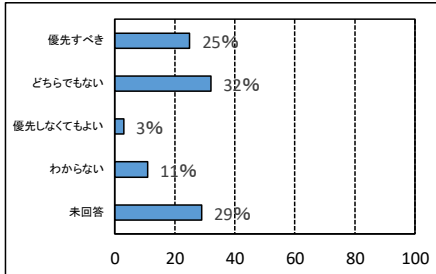


2. 下水道の整備

満足度 単位 (%)

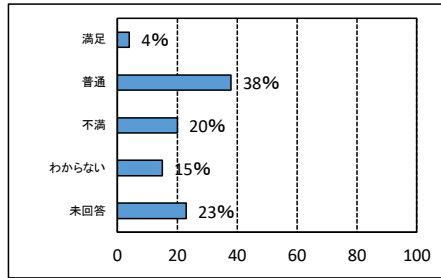


重要度 単位 (%)

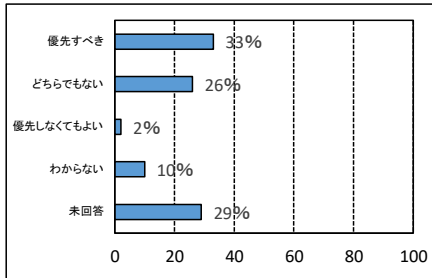


3. 居住環境の整備

満足度 単位 (%)

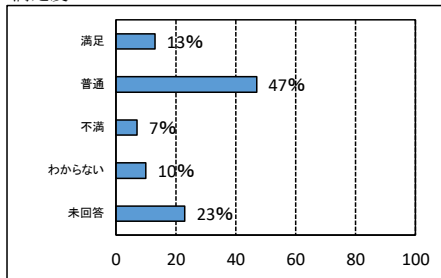


重要度 単位 (%)

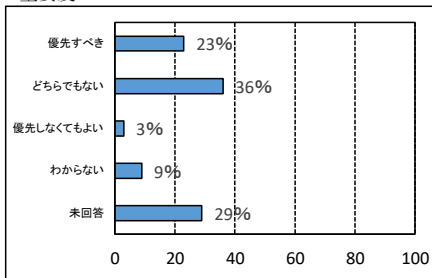


4. 廃棄物処理体制の充実

満足度 単位 (%)

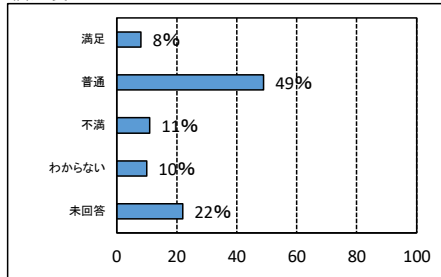


重要度 単位 (%)

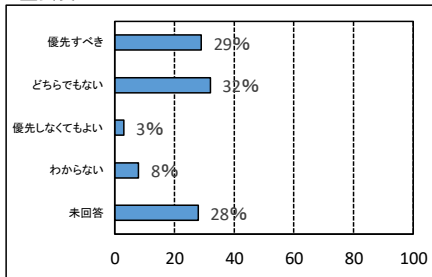


5. 防災体制の充実

満足度 単位 (%)

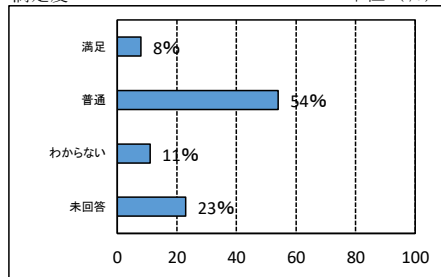


重要度 単位 (%)

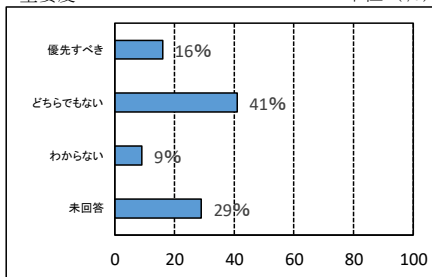


6. 交通安全・防犯対策の推進

満足度 単位 (%)

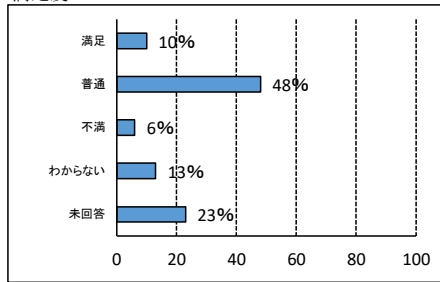


重要度 単位 (%)

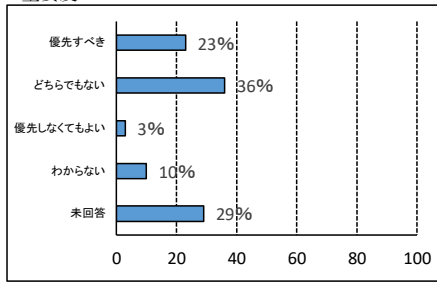


7. 消防・救急体制の充実

満足度 単位 (%)



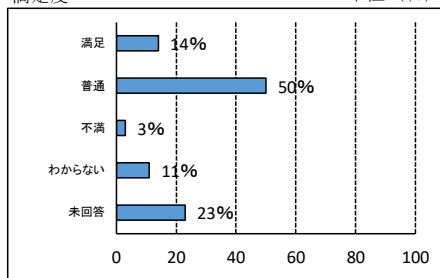
重要度 単位 (%)



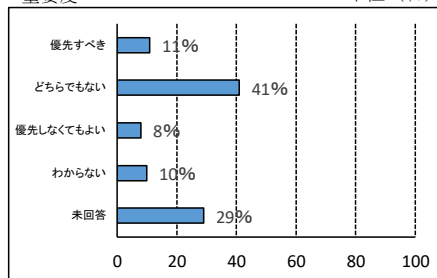
◆ 未来を担う人づくりと文化にふれあうまちづくり

1. 生涯学習の推進

満足度 単位 (%)

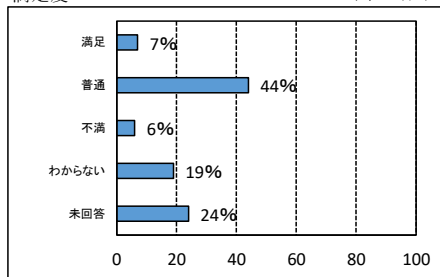


重要度 単位 (%)

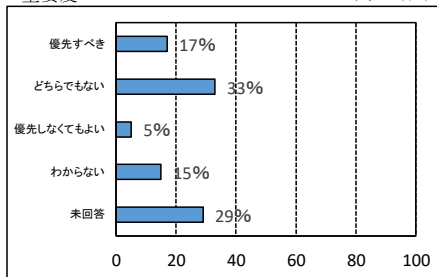


2. 学校教育の充実

満足度 単位 (%)

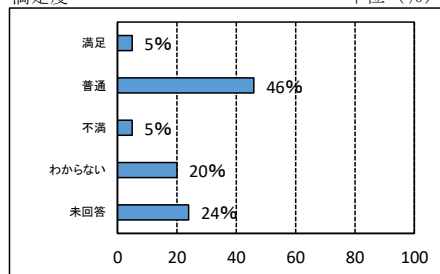


重要度 単位 (%)

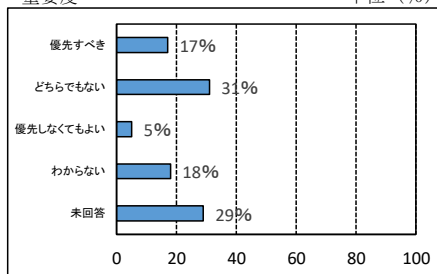


3. 社会教育の充実

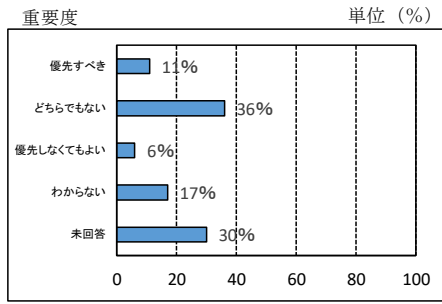
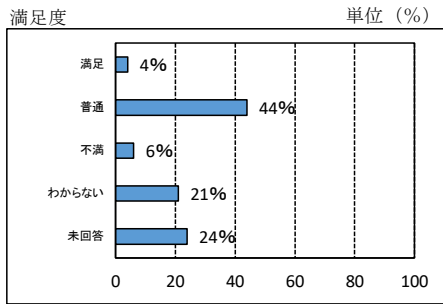
満足度 単位 (%)



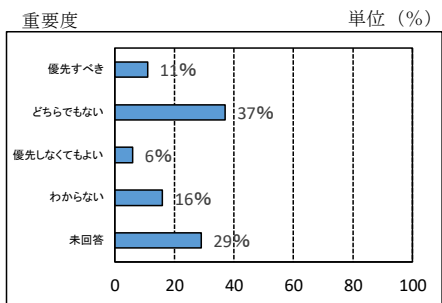
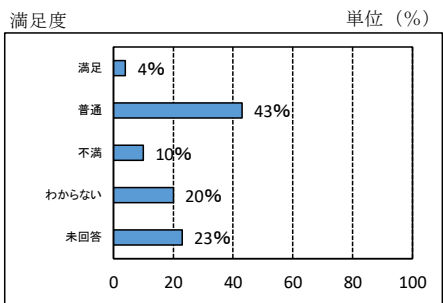
重要度 単位 (%)



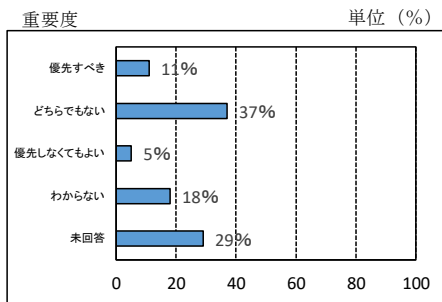
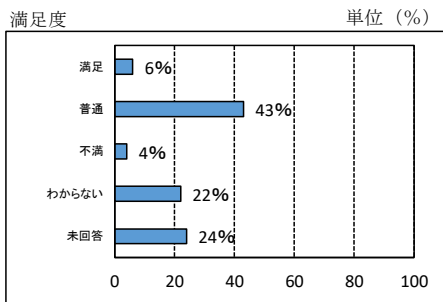
4. 社会体育の充実



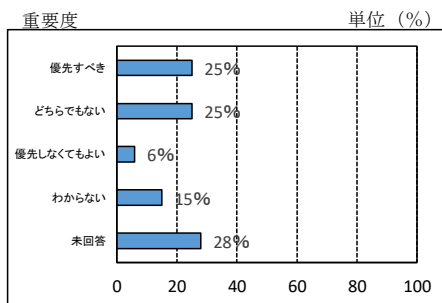
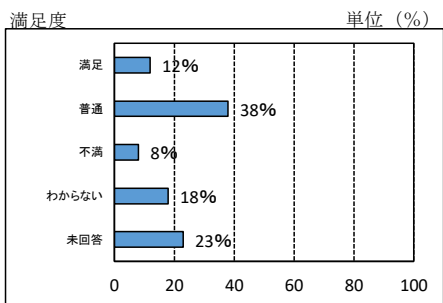
5. 芸術文化の充実



6. 文化財の保護と活用



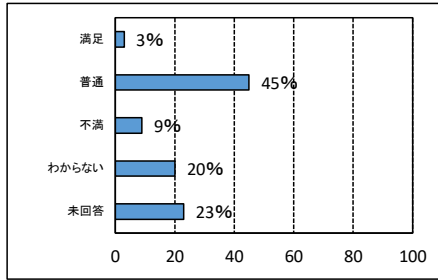
7. 礼文高校の存続と人づくり



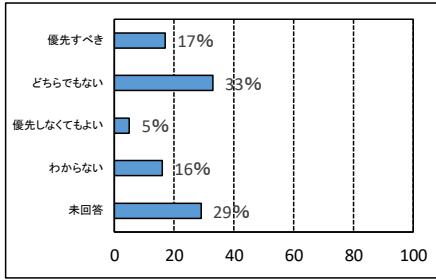
◆ 協働と連携による活力に満ちた地域づくり

1. 地域コミュニティ・町民活動の支援

満足度 単位 (%)

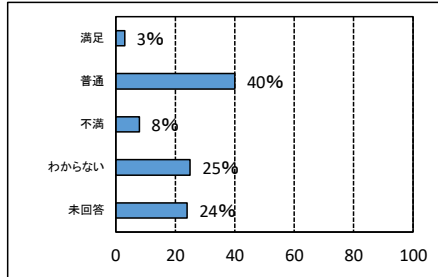


重要度 単位 (%)

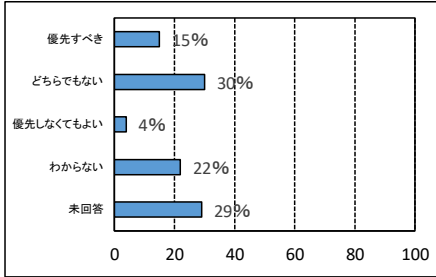


2. 地域主権型社会に対応した行政の確立

満足度 単位 (%)



重要度 単位 (%)



礼文町民憲章

(昭和 55 年 7 月 1 日 制定)

わたくしたちは、日本海に映える清秀な礼文岳のもと、自然のめぐみ
豊かな最北の島 礼文の町民です。

北国の荒波にいどみ、先人の拓いた海のまちを誇りとして、活力ある
郷土の発展を願い、限りない前進をつづけるために、この憲章を定めます。

- 1 力を合わせ 生産を高めて 豊かなまちをつくりましょう
- 1 きまりを守り 心のふれあう 明るいまちをつくりましょう
- 1 自然を愛し 環境をととのえ 住みよいまちをつくりましょう
- 1 教養をたかめ 情操ゆたかな 平和なまちをつくりましょう
- 1 未来をみつめ 若い力をはぐくみ 伸びゆくまちをつくりましょう



北海道礼文郡礼文町

第6次 礼文町まちづくり総合計画

〒097-1201

北海道礼文郡礼文町大字香深村字トンナイ 558 番地の5

事務局：礼文町総務課

電話：0163-86-1001

2019（令和元）年12月発行